

第五八號

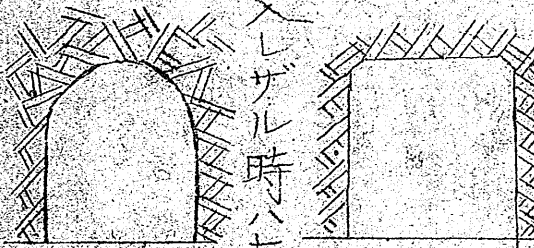
石兵團會報

九月二十五日 仲間

- 一 事務兵過失が近來頻發スルニ付各部隊司令部各部副官庶務將校ハ業務手簿ヲ作り遺漏ナキヲ期スルコト
- 二 爆破作業中ハ附近ノ兵ハ鐵帽ヲ使用シ又掩蔽部掘開ニ方リ將來框ヲ入ルヲ豫想シテ左ノ如ク為シアルハ注意ヲ要ス

危険ナリ

框ヲ入レザル時ハ左ノ如ク掘開スルヲ可トス



空の隆型トスルコト
 將來框ヲ入レル際ハ右圖ノ如ク隅角ヲ削リ取ルモトス
 又框ヲ入レル際ハ頂板ニ空隙ヲ生ズル如クスルコト

三 後方施設ニ就キ左ノ件注意セラルベ度



税金額を營業者より所得貯金を方法で保存せしめ他日税額決定の
折入適宜之處置ヲ取ル得ル如クスルコト
2 檢徴ニ方リテハ妓女ニ不快之感ヲ與フルガ如キコトナキコト 某兵團ニハ
妓女顔ト局部ヲ見シ爲セルモアリ
3 經營者ト妓女トノ關係ヲ調査シ分テ刑等ヲ研究シ遺漏ナキ如クセ
ラレ度
4 他兵團方面ニテハ國民學校兒童ガシキ見風教上不可ナルモノアリシケ
サル如ク施設セラレ度
5 風教上妓女ヲシテ附近ヲ猥リニ散策セシメザル如ク村民ヨリ申出アリ
場所ニヨリテハ注意セラレ度
6 妓女等ガ那覇ニ時折歸リ度キ希望アリ然ルトキハ便アリハ證明
書ヲ委員ニ於テ發行シ自動貨車等ヲ利用セシメラレ度
然ル時ハ助手台ニ乗セヌコト
7 妓女ハ煙草ニ苦シムル旨申出アリ出來得ル便宜ヲ與ヘシレ度

八月八日

- トニ八日以降ハ切符ヲ更ニ兵一下士官一ヲ増加差支ヘナシ
- 多配當外出出來得ザル時ハ少ナクモ前日正午迄届出コト
無届ニテ當日ヲ使用セザルニ至リタル部隊ニ後方施設ノ使用ヲ
禁止セシムルコト
- 四 下士官中ニ陸軍刑法第二五條ノ軍事緊急行為ト第四十六條ノ部
下多衆犯不鎮定ノ解釋ヲ誤リアルモノアリ(状況口達)
教育ヲ要ス
- 五 別紙ニ如キ通牒アリタリ各部隊ハ心當リ有無ヲ三五日迄ニ覺書
ヲテ可ナルニ付報告コト
- 六 當部ヨリ發行スルノ辞令ニテ未ダ交付ヲ受ケザル者アラバ調査上
所屬部隊發令月日官氏名ヲ九月末迄ニ通報セラレ度
- 七 各部隊ニ搜查處分ニ附スベキ事件發生セル時ハ司法警察官吏
ノ職務ヲ執行スベキモハ陸訓第三七號陸軍司法警察執行心得ヲ
熟讀シ職務ヲ行フ下 搜查事件ノ處理ニ付檢察官ニ送致スベキヤ
長官ニ搜查報告スベキハ第五章ニ明カニテ各調査ニ署名スベキ旨記

シテ此處若名カキテ五ノ數印カキテ補修訂正セシ印カキモノ等簡單ナル
様式ヲ遵フモノナリ又疑義アル時ハ關係者ハ足ラ違ヒテ上司疑
義ヲ實念カク點檢ヲ自ラ受ケルモノト

八 巡察ノ報告ニ依ルハ八件アリ

一 兎習士官、敬禮ハ動作良好(石第三五九六部隊)

二 石第三五九九部隊衛兵司令磯部軍曹ノ服務ハ熱心ニシテ良好

三 作業場往復ノ部隊ノ指揮不確實ニシテ上官ヲ見テ急ニ隊伍ヲ
整フモノ又民家ヨリ常時湯茶ヲ接待ヲ受ケアルモノアリ(石第三五九六部隊)

九 軍中會報中必要事項

一 將校ノ敬禮ハ嚴正ヲ故キ特ニ中少尉ニテ階級章ヲ見極ムル為ニ
先達近寄ラザレバ敬禮セザルモノ多シ

二 自動車事故ニ對シテ未ダ搜查處分ヲ爲シタル事ナキモ自今相
當ニ處分ヲ行フモト心得スベシ

三 公用ニ依ル兵ノ外出多シ

無檢閲ノ郵便物ハ未ダ一日十件余アリ

一 軍用自動車ニ一般部外者ヲ携來セシメザル如ク示シアルモノ未ダ
十分ナラズ

二 未ダ汽車ニ無賃乗車ス自今部隊號氏名ヲ調査ノ上各隊ニ
通牒ス

三 奄美大島於テ大火災生シ死傷焼失多數ヲ生ジテ各隊ハ注意
ス

四 近時部隊ノ増加ニ伴ヒ電力消耗ハ遂次増加シ方又人的資源ノ
極度ノ不足ヲ來シタル情況ニ鑑ミ其ノ使用方法ニ至リテハ甚ダ寒心ニ
堪ヘザルモノアリ巡察ノ報告ヲ綜合スルニ燈火管制ノ不良及不必要
ナル終夜燈並ニ大觸光ヲ使用シタル部隊アルハ不可ナリ一方又一般民
ニ及ボス影響亦少カラズ

五 自今特別ノ場合ヲ除ク外ニ燭火ヲ使用ヲ禁シ且遮蔽ノ危壁ヲ
期シ不用電燈ノ消燈ニ遺憾ナカラシムトヲ期スベシ

六 部下參謀長注意事項

一 糸満附近ニ於テ舟カ軍用カナイトヲ竊取シ漁師ト共ニ漁
獲使用シ漁師負傷セリ

二 行爲ノ最モ時局ヲ認識セザルモノニテ該行爲アリタル兵團ハ嚴